

マスターV3 取扱説明書





重要な安全上の事項

この電気器具は、安全責任者が装置の使用に関して監視または指示を与えない限り、身体的、感覚的または精神的な能力が低下している方、または経験や知識が不足している方（幼児を含む）が単独で使用しないようご注意ください。幼児が本製品で遊ばないようにご注意ください。

以下の情報は、使用者の安全を守り、物的損害を防ぐためのものです。必ず本取扱説明書をご覧になり製品を適切に使用してください。重要な安全上の事項は、「危険」、「警告」、および「注意」に分けられています。意味は下記のとおりです。この絵表示は、危険な状況や使用方法の場合に警告を行うために使用されます。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険性が高いことを示します。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があります。



誤った取り扱いをすると、軽傷または物的損傷の可能性があります。



危険

感電の危険性を低減するため、必ず以下のことをお守りください。

1. 本製品の使用中に、ピンなどの金属を使用しないでください。
2. 使用する前に、フレームを確認してください（亀裂、破損の兆候、または劣化した場合は、ご使用をお止めください）。
3. 湿気または水分がある場所での使用は避けてください。
4. 本製品と皮膚が直接触れないように、外部導子を使用するときは外部導子カバーを必ず使用してください（火傷の恐れがあります）。
5. 目（眼球）へのダメージを防ぐため、外部導子を目の上に直接置かないでください。
6. 雷または地震が発生した場合は、本製品の使用をやめ、電源を抜いてください（感電または火傷の恐れがあります）。
7. コードを引っ張って電源を抜かないでください。また、濡れた手で電源プラグを触らないでください（感電または火傷の恐れがあります）。



重要な安全上の事項



警告

火傷、火災および感電による怪我を防ぐため、接地接続されているコンセントに接続してください。本製品を使用する前に、コンセントへの接続方法を確認してください。

1. 本製品は、必ず機械的に完全な状態で使用してください(破損した製品を使用した場合、怪我または火傷の可能性があります)。
2. 本製品の使用を終えた場合、または本製品を長期間使用しない場合は、本製品の電源を抜いてください。
3. 弊社提供の外部導子カバー以外の、火事の原因となる可能性がある他の製品(繊維製品、毛布など)を上に乗かないでください(過熱により火災および感電が生じる場合があります)。
4. 障害者または幼児が使用する場合は、保護者が立ち会う必要があります。
* 警告!本製品が設置された場所に幼児を近づけないでください。
* 警告!本製品の上で幼児が飛び跳ねないようにしてください。
5. 以下の場合、本製品を使用しないでください。お客様相談室にお問い合わせいただき、検査またはアフターサービスを依頼してください。
 - 本製品が落下した、または破損した場合
 - 本製品が濡れた場合
 - コードまたは電源ボタンが破損した場合(感電または火災の恐れがあります)。
6. 電気暖房器具またはヒーターに電源コードを近づけないでください。
7. 本製品は、室内での使用のみを意図して設計されています。屋外で使用しないでください。
8. 空気中に異物がある場所または酸素を取り扱う場所で製品を使用しないでください。
9. 本製品を解体する場合は、電源を抜く前にリモコンと本体電源スイッチ両方が「オフ」になっていることを確認してください。
10. 温熱体に注意してください(重度の火傷の原因になることがあります)。
11. 導子を身体の感度の低い部分や血液循環が悪い所には使用しないでください(製品に熱が残っている場合、幼児または体調不良の方には危険になる可能性があります)。
12. 機器の上で眠らないでください。
13. 本製品をむやみに分解、修理、または改造しないでください。修理が必要な場合は、お客様相談室にお問い合わせください(感電、火災、怪我、および火傷の恐れがあります)。
14. 本体マットと下部温熱体の間に手や身体の一部を入れないように注意してください(感電及び怪我の恐れがあります)。
15. 怪我の危険性を回避するには
 - 妊婦、悪性腫瘍、高熱、骨粗しょう症を患っている方、健康状態がよくない方、体調がよくない方、または治療を受けている方、および背中、首、肩または臀部(でんぶ)に痛みのある方は、本製品を使用する前に担当の医師に相談してください。
 - ペースメーカー、除細動器、その他の人工インプラントや医療機器を使用している場合は、使用する前に担当の医師に相談してください。
 - 熱に対する鋭敏反応またはアレルギーがある場合は、本製品を使用する前に担当の医師に相談してください。
 - 素肌で使用しないでください。必ず衣服を着用してください。
 - 背中または臀部(でんぶ)の大手術を受けたことがある場合は、使用しないでください。
 - 製品が直接触れる皮膚の部分に外傷または感染がある場合は、使用する前に担当の医師に相談してください。



重要な安全上の事項

- 気分が悪くなった場合や違和感を感じた場合、または指圧が痛すぎる場合は、装置をすぐに停止してください。
- 現時点で、本製品が薬物治療を妨げたり影響を与えたりすることはありません。処方薬を使用中の方は、本製品を使用する前に医師に相談してください。
- この装置の使用中に眠らないでください。
- 飲酒後にこの装置を使用しないでください。
- 幼児またはペットが、特に操作中に、この装置の上や周辺で遊ばないようにしてください。



注意

1. 内部導子を使用している場合は、身体をひねらずに、真っ直ぐの姿勢で使用してください。
2. 本製品の温度は最適なレベルに設定してください(体格または皮膚の厚さに応じて、本製品を最適な温度で使用してください)。
3. 敏感肌の方は、本製品を低温で使用してください(火傷の恐れがあります)。
4. 幼児、温度を自分で制御できない方、および皮膚の感覚が鈍い方は、火傷の恐れがあるため、低温に設定されている場合でも、本製品を長時間使用する際は注意する必要があります(注意!衣服を着用して使用してください)。
5. 本製品の使用中に異常な兆候が見られた場合は、再度使用する前に必ず医師に相談してください。
6. 電源コードまたは外側の配線を無理に曲げないでください(感電および火災の恐れがあります)。
7. 可燃性の物(ろうそく、たばこ、およびアルコール)、内部に水を含む物、重い物、またはとがった物を本製品の上に置かないでください(感電および損傷の原因となる場合があります)。
8. 本製品に乗ったり降りたりする際は、転ばないように注意してください。
9. 本書に従って使用し、本書に記載されている時間と方法を守ってください(1日に1~2回使用し、メーカーが提供するもの以外の、他の製品と併用しないでください)。
10. 身体の1ヶ所に2~3分以上外部導子を使用しないでください(2~3分たったら、外部導子を他の部位に移動してください)。
11. 本製品に衝撃を与えないでください。
12. 使用中に下部温熱体を収納したり、リモコン装置を取り外したりしないでください。(アクティブモードが自動的に終了します)。
13. 本製品は表面が熱くなります。熱に対して無感覚な方は、本製品の使用時にはご注意ください。
14. 上部温熱体と下部温熱体の間に異物が入らないように注意してください(感電、火災、怪我、および機器の故障の原因となる場合があります)。
15. リモコン装置を投げないでください。また、接続ケーブルを引っ張らないでください(怪我および機器の故障の原因となる場合があります)。
16. 電源コードが破損している場合は、メーカー、サービス代理店、または同等の有資格者が交換を行ってください。これは危険を回避するためです。

※ 症状に関する重要な情報

人によっては最初に使用した際、治癒反応が起こる場合があります。代替医療では、このような治癒反応は健康状態の改善プロセスの一部であると考えられています。反応や痛みが長く続く場合は、本製品を使用する回数を減らすか、温度を下げるか、またはその両方を行ってください。反応や痛みが悪化した場合は、本製品の使用を直ちに中止し、医師の診察を受けてください。



アース接続方法

本製品は、アースに接続する必要があります。

感電および損傷の原因となる可能性のある不具合や故障があった場合、アースにより、電流に対する抵抗値が低減されます。本製品の電源コードにはアースが設けられています。

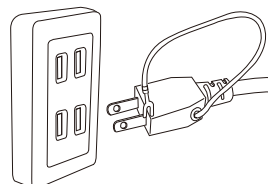
電源コードは地域の法律に準拠するものを使用しています。必ずアースがあるコンセントに接続してください。



危険

本製品の接続を確認してください(不適切な接続により感電および損傷を生じる場合があります)。

製品の電源コードおよび接続点に問題があると疑われる場合は、電気技師またはサービス担当者に調査を依頼してください。本製品は 100V仕様であり、電源端子は右の図に示すように設置されています。図のように、電源コードをコンセントに接続してください。本製品はアダプターを使用しません。



お客様へのお知らせ

この機器は、FCC 規則 パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

(1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

参考: この機器はテストの結果、FCC 規則のパート 15 に規定されたクラス B デジタル機器の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅環境で使用した場合に、有害な電波干渉から適切に保護することを目的としています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成して使用し、放射する可能性があります。説明書に従って設置および使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が発生しないことを保証するわけではありません。機器のオン/オフによってこれが確認できる場合は、次の方法のいずれかまたはいくつかの組合せを試して妨害に対処するようにしてください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 機器を、受信機が接続されている回路とは別の差し込み口に接続する。



注意

コンプライアンスの責を負う当事者が明示的に承認していない変更または改造を行うと、ユーザーの機器を操作する権限が無効になる場合があります。

目次

>> 重要な安全上の事項 01

- 危険
- 警告
- 注意

I. 製品の紹介 07

1. 製品の特長
2. 各部の名称

II. 設置と準備 11

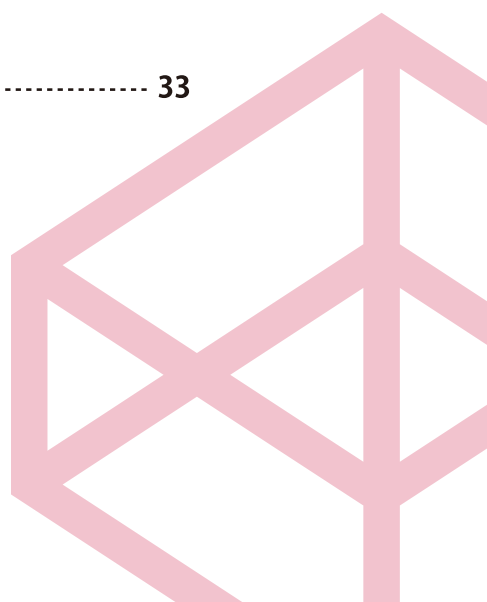
1. 部品の確認
2. 製品の設置前の確認
3. 設置
4. 設置後の確認

III. 本製品の使用 17

1. リモコンのレイアウト
2. リモコンの使用方法
3. 本製品の使用方法 (モード別)
4. 本製品の移動方法

IV. 管理と注意が必要な事項 33

1. 自己点検
2. 管理および保管方法
3. アフターサービス依頼前の確認
4. リモコンのエラーメッセージ
5. 製品仕様
6. 製品保証書



メモ

I. 製品の紹介

1. 製品の特長
2. 各部の名称



1. 製品の特長

1. デザインが美しく、使いやすい

外観のデザインが美しく、使いやすいデザインは、あらゆるホームインテリア用品にマッチします。下部温熱部分はスライド式设计のため、必要なスペースは最小限で便利です。

2. スキャン機能

スキャン機能により、使用者の脊椎の長さを自動測定し、最適で使用者にぴったり合う温熱指圧を提供します。

3. 強さ調節機能

強さは、使用者の好みに合わせて6段階で調節できます。

4. さまざまな治療プログラム

代替医療の概念に基づいて作成されたさまざまな治療プログラムにより、使用者は各自のニーズに最適なプログラムを選択できます。

5. Ceragem サウンド機能

Ceragem サウンド機能により快適に製品をご使用になれます。

6. 薄型で使いやすいリモコン

薄型で軽量なリモコンにはアイコン型の機能キーがあり、製品を便利で簡単に操作できます。

7. 下部温熱体の温熱ソファ機能

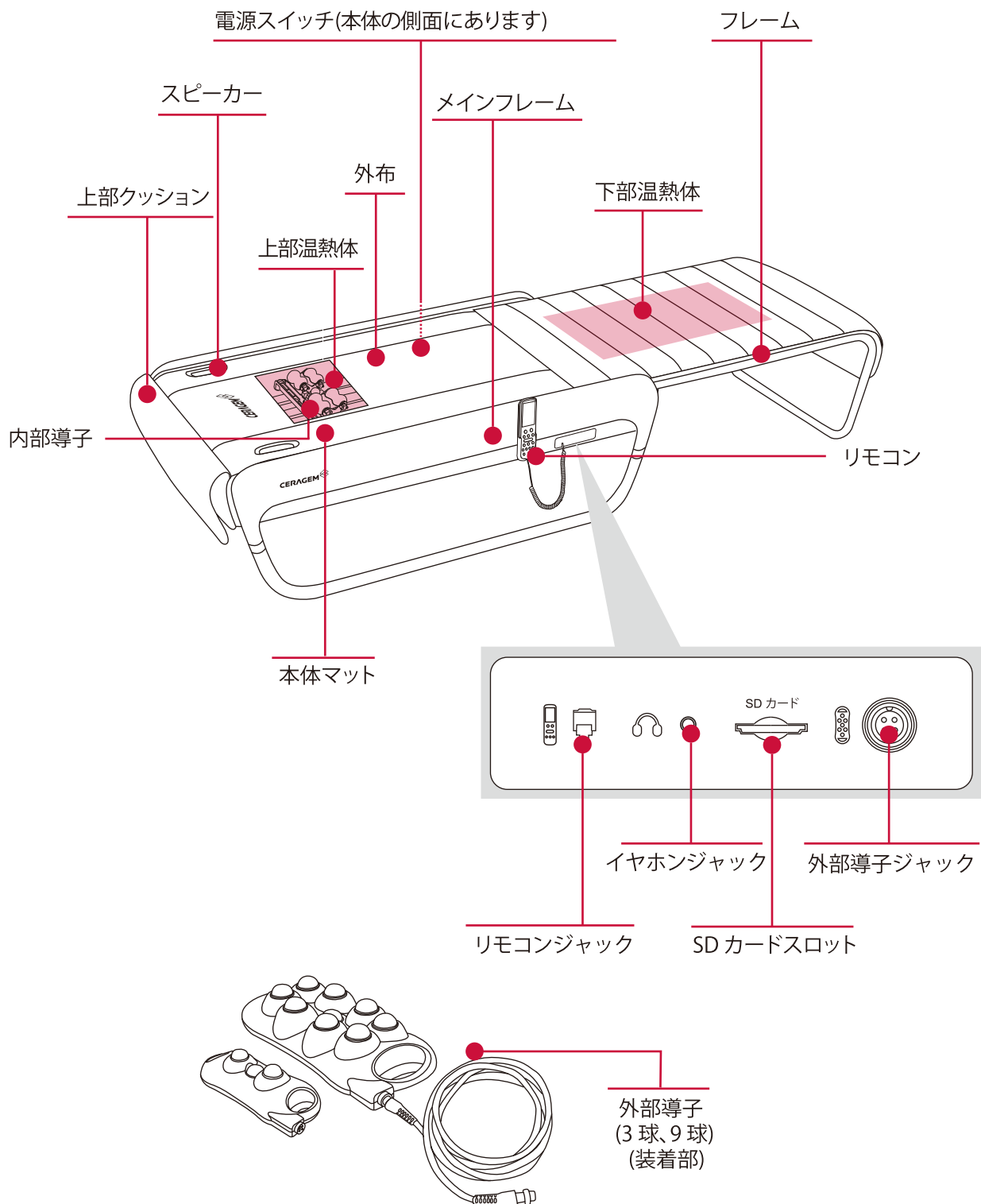
下部温熱体にはリモコンで温度を調節できる電熱線が内蔵されています。このため、本製品は、使用していない時(下部温熱体を収納した場合)も、温熱ソファとしてご使用になれます。

8. 外部導子(3球、9球)

本体で治療中にもご使用できる外部導子が基本付属品として同梱されております。3球または9球を選択して、腹部、肩、腕、脚、その他の部分にご使用になれます。



2. 各部の名称

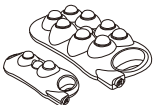
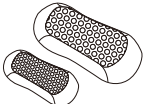
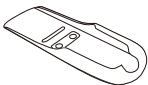
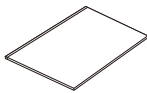
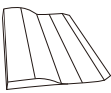


II. 設置と準備

1. 部品の確認
2. 製品の設置前の確認
3. 設置
4. 設置後の確認



1. 部品の確認

1		外部導子 (3 球、9 球) 腹部、肩、腕、脚などの身体部分で使用しやすく、本体と併用できます。
2		外部導子ケーブル 外部導子を使用するには、本体に接続します。
3		外部導子カバー 外部導子を覆う際に使用します。
4		リモコン 製品の機能进行操作し、動作状態の確認に使用します。
5		リモコンケーブル リモコンと本体をつなげて使用します。
6		リモコンの受け台 リモコンの受け台は、本体に取り付けて使用します。
7		リモコンの背面ラベル リモコンボタンの機能を示します。リモコンの背面に貼り付けて使用します。
8		電源コード 本体に接続し、使用時にコンセントに差し込みます。
9		取扱説明書 本製品の使用方法に関する情報が記載されています。
10		SD カード Ceragem サウンドに加え、好みの音楽を追加できます。
11		外布 製品の汚れや火傷を防ぎます。この布は取り外し可能で、簡単に洗濯できます。
12		上部クッション 製品の上部に取り付けます。
13		組み立てガイド 製品の組み立て方法が記載されています。



2. 製品の設置前の確認

1. 製品損傷の危険を回避するため、平らな床に設置してください。

2. 湿度やほこりの多い場所には設置しないでください。
(感電や火災の危険を回避するため)

3. 指定された順番に従って設置してください。

4. 設置する際は、定格電圧が 100Vであることを確認してください。
(回路の損傷や火災を防ぐため)

5. 製品を落下させたり、力をかけたりしないでください。
(不具合の原因となる場合があります)

6. 損傷した電源コードやプラグ、古いコンセントを使用しないでください。

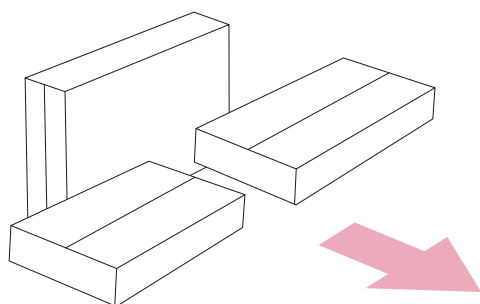
7. 必ずアース線を取り付けてください。
(感電の危険を回避するため)



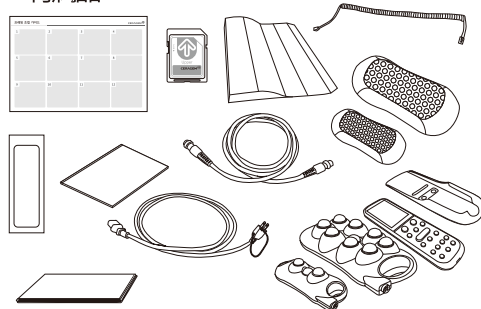
3. 設置

1

箱から製品と付属品を取り出します。

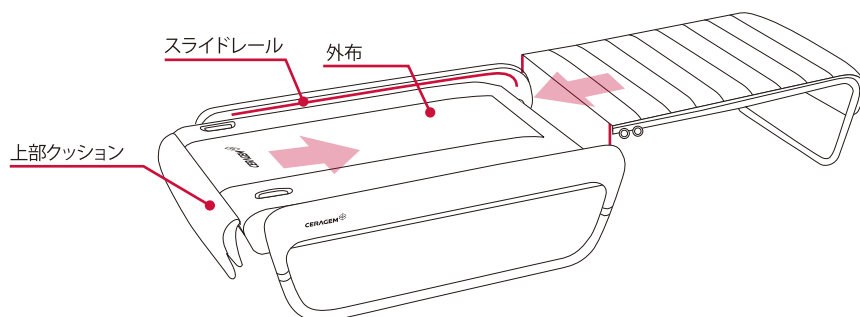


付属品



2

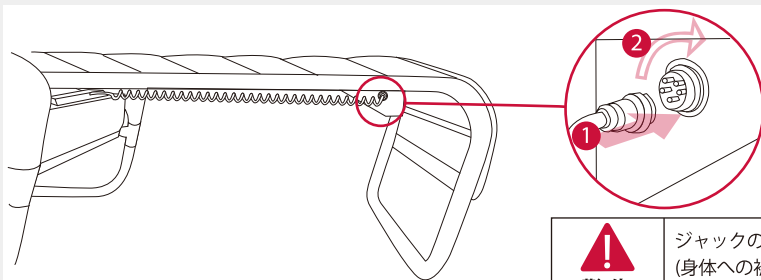
下部温熱体をメインフレームのスライドレールに取り付けた後、本体マットに上部クッションと外布を取り付け、メインフレームの上に乗せます。(フレームを本体の中央部まで移動させた後、本体マットを完全に押し込みます)。



* フレームの組み立て方法については、フレームの組み立てガイドを参照してください。
* 下部温熱体を組み立てる前に、レールの両側を注意深く確認してください。

3

本体に取り付けられているケーブルを、下部温熱体のジャックに接続します(接続する前に下部温熱体を最後まで伸ばしておいてください)。



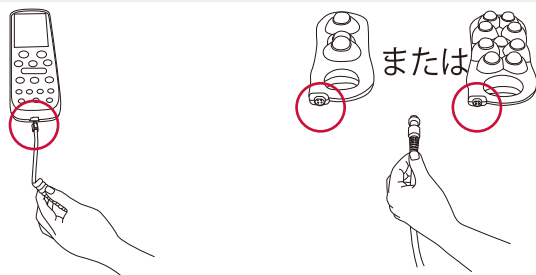
警告

ジャックのピンを触らないでください
(身体への被害または機械への不具合の原因になることがあります)

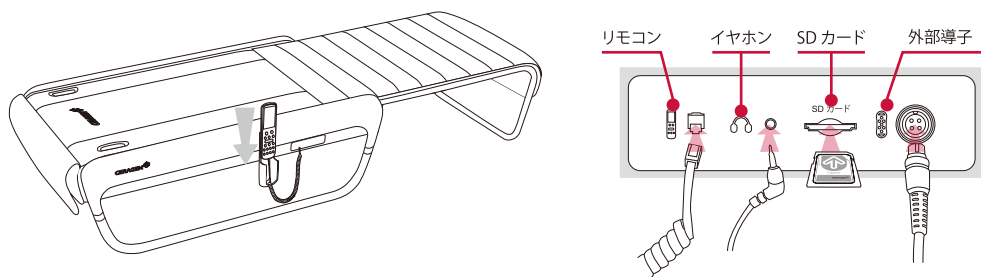


3. 設置

- 4 リモコン、外部導子をそれぞれのケーブルに接続してください。



- 5 リモコンの受け台をフレームに取り付け、リモコンを受け台に置きます。SD カード、リモコンおよび外部導子を各ジャックに接続します。



注意

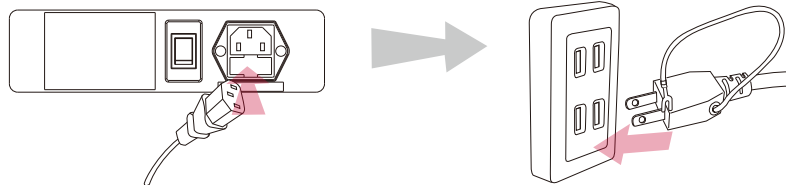
本体に挿入する前に、SD カードのステッカー側が上を向いていることを確認してください。
イヤホンは使用時以外は差し込んだままにしないでください。
電源をオフにした後、SD カードを一番奥まで押し込んでください。



警告

ジャックのピンを触らないでください (身体への被害または機械への不具合の原因になることがあります)。

- 6 電源スイッチが「オフ」になっていることを確認した後、電源コードを本体に接続し、コンセントに差し込みます。



注意

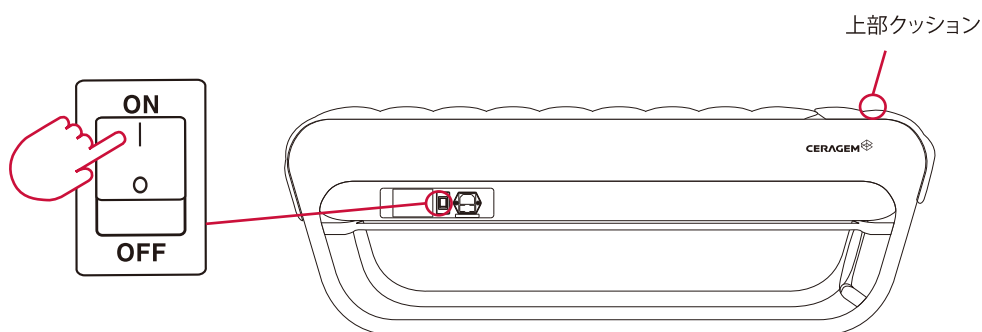
電源スイッチが「オン」のときに電源コードを接続すると、機械的な不具合の原因になることがあります。



4. 設置後の確認

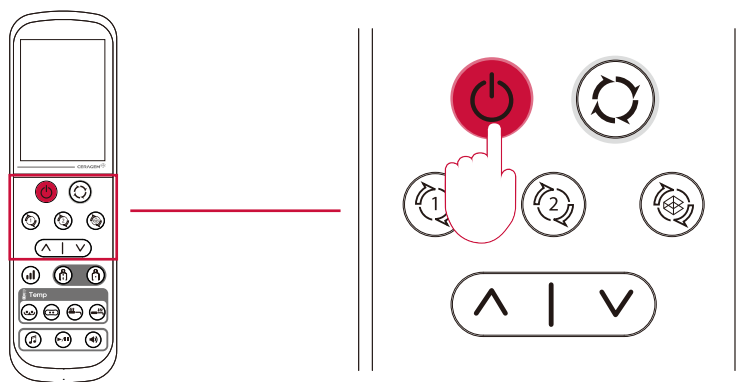
1

本体の側面の電源スイッチをオンにします
(製品を使用しないときは、電源をオフにしてください)。



2

リモコンの電源キーを押し、ディスプレイがオンになることを確認します。



* リモコンの画面については、19 ページを参照してください。



注意

1. 電源コードを接続する前に、まずリモコンを接続します。
2. 製品を使用する時は温度を適切に設定してください。
3. 本製品を使用する場合は、下部温熱部分を完全に開いてください。または、温熱ソファーとして使用する場合は完全に収納してください。
4. 製品の使用後は、リモコンの電源をオフにしてから本体の電源をオフにします。

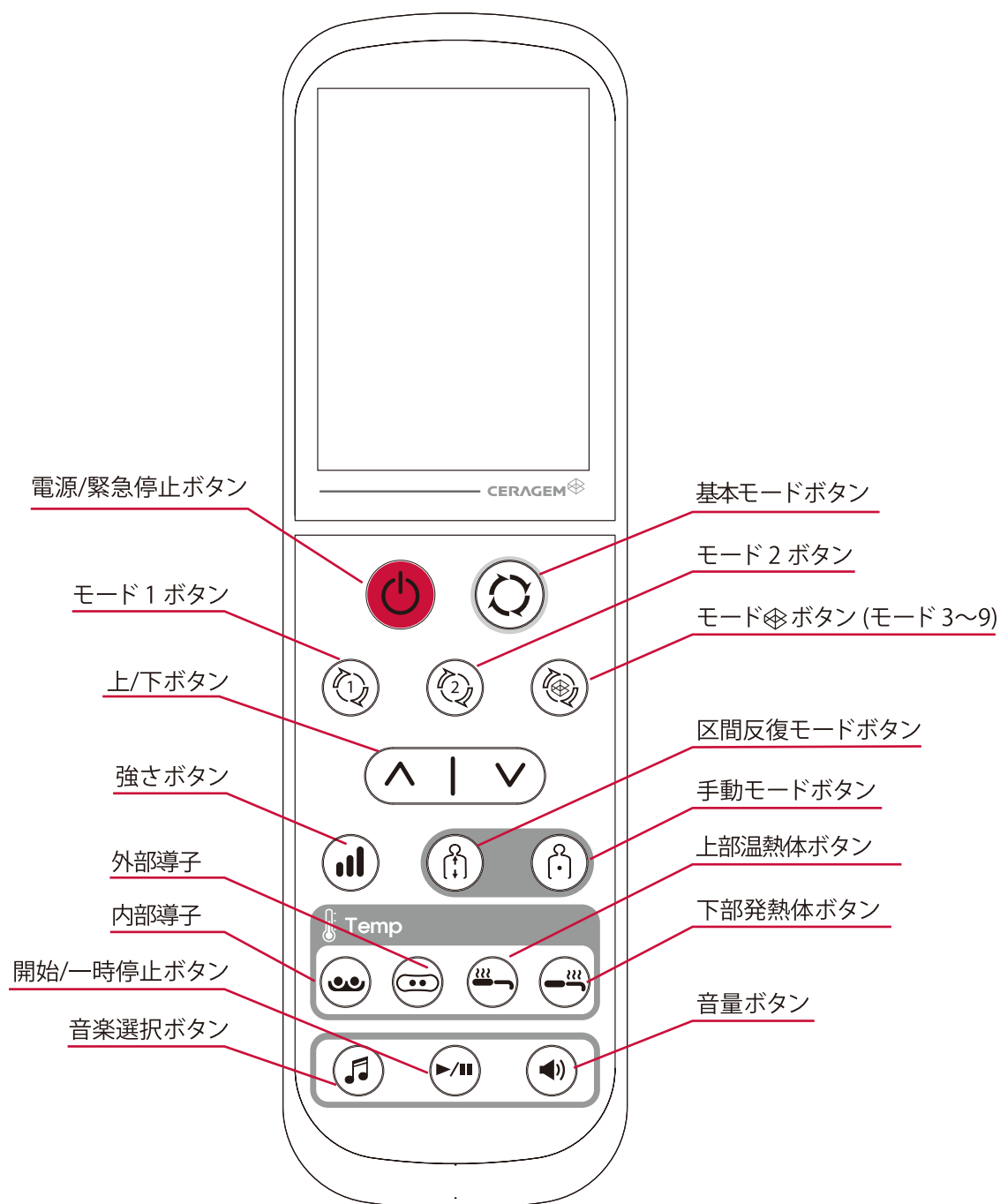
III. 本製品の使用

1. リモコンのレイアウト
2. リモコンの使用方法
3. 本製品の使用方法 (モード別)
4. 本製品の移動方法



1. リモコンのレイアウト

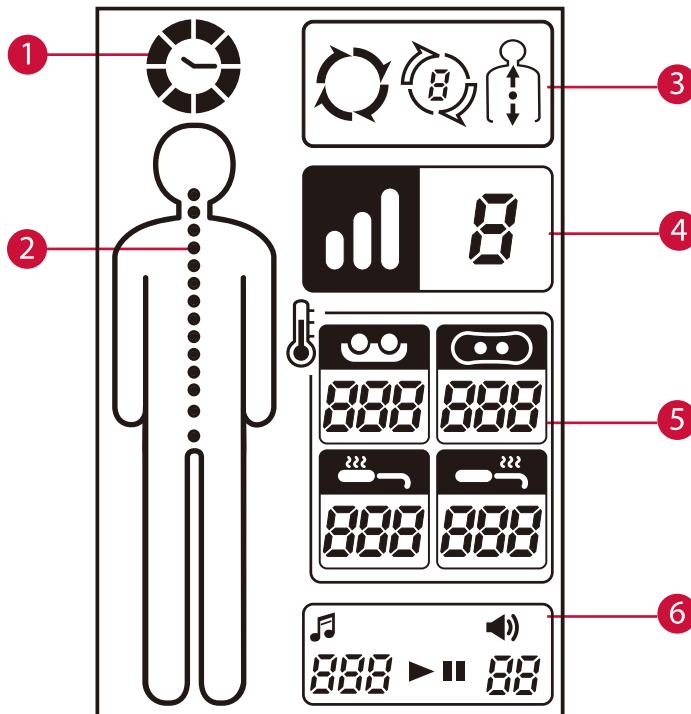
リモコンのボタンの構成





2. リモコンの使用法

画面のレイアウト

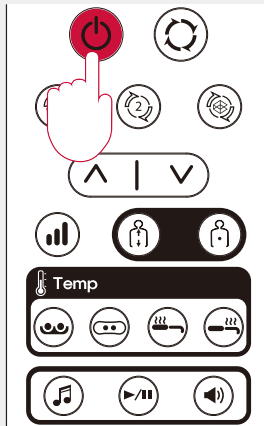


1	身体認識、動作時間の表示 身体が認識されると、マークが回転します。動作モードになると、時間のアイコンがオンになり、ブランクが1つずつ消えて動作時間が表示されます。
2	内部導子位置マーク 内部導子の位置を点灯して表示します。
3	モードマーク (基本モード、モード1~9、区間反復/手動モード) 使用中のモードを表示します。
4	強さマーク 使用中の内部導子の強さを表示します。
5	温度表示 (外部/内部導子、上部/下部温熱体) 推定温度および設定値を表示します。
6	サウンドマーク (音楽番号、開始/一時停止、音量) サウンドに関する情報を表示します。



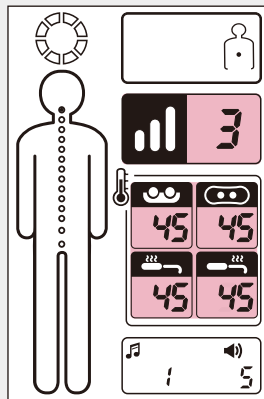
2. リモコンの使用方式

リモコンをオンにする



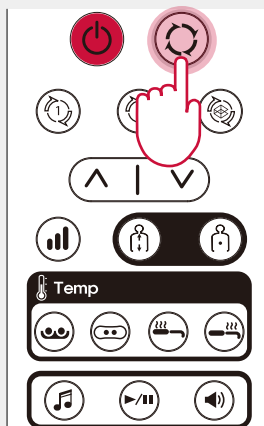
1. 製品の接続状態を確認し、リモコンの電源ボタンを押します。

- スタンバイ(使用前準備状態) となり、上部/下部温熱体および内部/外部導子の各温度を設定することにより、使用前に温めておくことができます。
- リモコンをオフにするには、電源ボタンを 1 秒以上押し続けます。



2. リモコンのディスプレイを確認します。

- 現在の強さと温度が表示されます。
- リモコンをオンにすると、内部導子が自動的に頭部の位置に移動します。



3. 使用するモードを選択します。

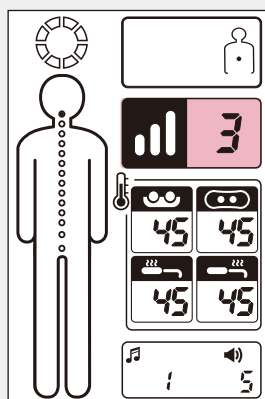
- モードの選択については、25～28 ページを参照してください。



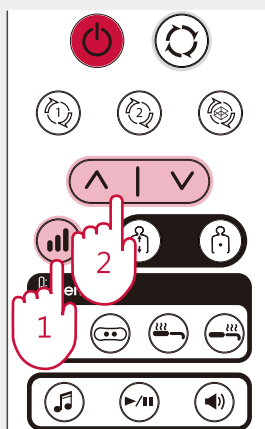
2. リモコンの使用法

強さの調節

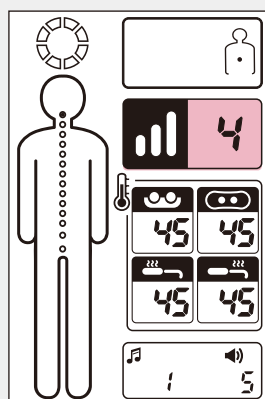
内部導子の強さは、使用前や使用中でも調整できます。



1. 現在の強さ段階を確認します。
- 強さボタンを押すと、設定値が点滅します。



2. 強さボタンを押した後、上/下ボタンを利用して好みの強さに調節します。
- 強さは 1～6 段階まで調整できます。



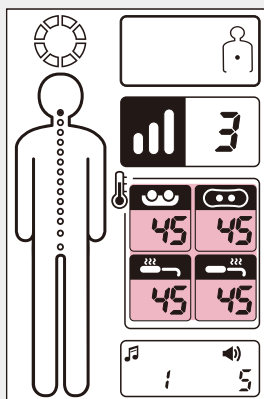
3. リモコンのディスプレイで、変更後の強さ設定値を確認します。



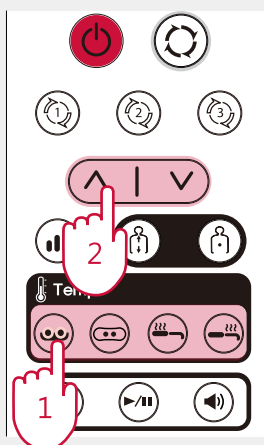
2. リモコンの使用方式

温度の調節

使用中のモードに応じて、内部/外部導子、上部/下部温熱体の温度を調節できます。



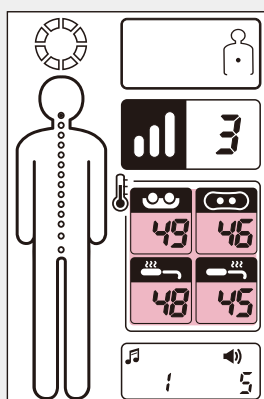
1. 現在の温度を確認します。



2. 変更したい温度ボタンを押した後、上/下ボタンを利用して好みの温度を設定します。

- 温度設定ボタンを押すと、温度設定値が点滅します。

			
内部導子	外部導子	上部温熱体	下部温熱体
オフ、30℃～65℃	オフ、30℃～60℃		



3. リモコンのディスプレイで、変更後の温度設定値を確認します。

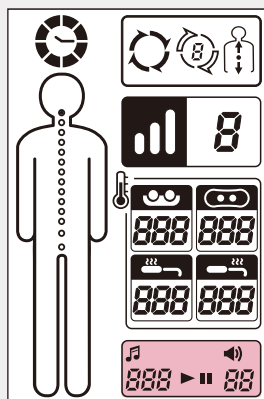
- 温度設定が完了すると、数秒後に現在の温度に変更されます。



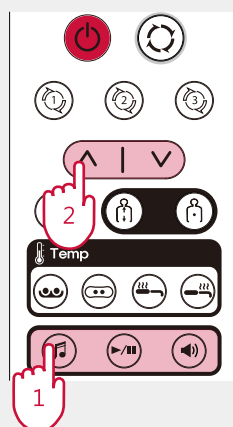
2. リモコンの使用方法

サウンドの調節

サウンド設定は使用中にも変更できます。

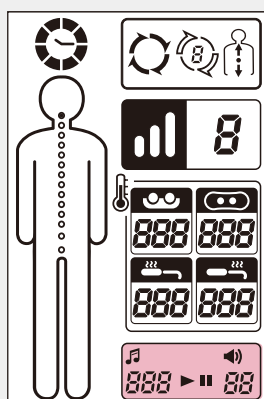


1. 現在のサウンドの状態を確認します。



2. 変更したいサウンドボタンを押した後、上/下ボタンを利用して好みの設定を行います。

音楽選択	開始/一時停止	音量
Ceragem サウンド: 1~10 ユーザーサウンド: 11~100		0~10



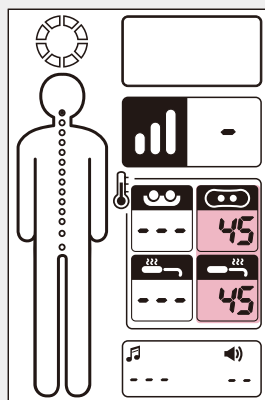
3. リモコンのディスプレイで、変更後のサウンドの状態を確認します。



2. リモコンの使用方法

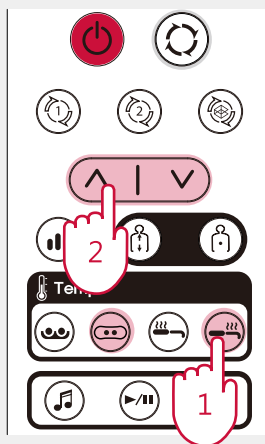
下部温熱部分が収納されている場合

下部温熱部分が収納されている場合は、外部導子および温熱ソファの機能を使用することができます。



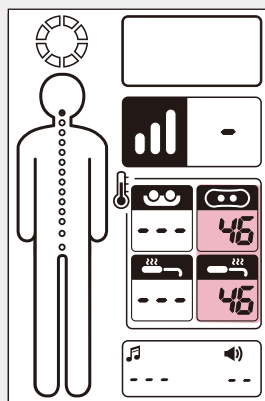
1. リモコンの電源をオンにし、ディスプレイをチェックします。

- 外部導子は、接続されている場合のみ表示されます。



2. 変更したい温度ボタンを押した後、上/下ボタンを利用して好みの温度を設定します。

外部導子	下部温熱体
オフ、30℃～60℃	



3. リモコンのディスプレイで、変更後の温度設定値を確認します。

- 温度設定が完了すると、数秒後に現在の温度に変更されます。

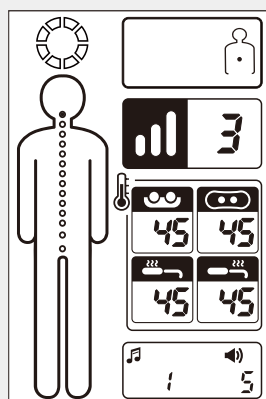
* 動作モードの時間は、使用者の体型によって異なる場合があります。



3. 本製品の使用方法 (モード別)

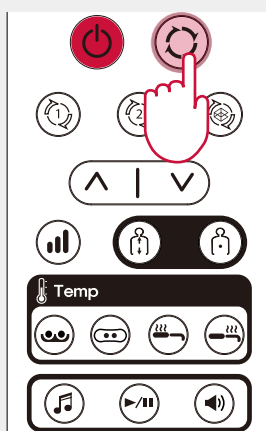
基本モード (モードの継続時間: 約 30 分)

基本モードでは、身体認識、温熱指圧、Ceragem サウンド機能を他の操作なしで使用することができます。

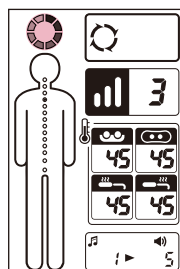


1. リモコンの電源をオンにし、ディスプレイをチェックします。

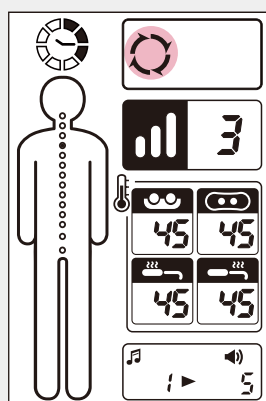
- 外部導子は、接続されている場合のみ表示されます。
- 現在の強さと温度が表示されます。



2. リモコンに電源を入れると自動的に手動モードになり、基本モードボタンを1回押すとCeragemサウンドが再生され、ブザー音と同時に身体スキャンを開始します。正しい姿勢で横になってください。また、他のモードを使用している途中に基本モードに変えたい場合は、基本モードボタンを2回押してください。



- このボタンを 1 回押すと、現在動作中のモードが 3 秒間点滅します。3 秒以内にこのボタンを再び押すと、モードが変わります。
- 手動モードに切り換える場合は、点滅せずにモードがすぐ変わります。
- 身体を認識する前に内部導子が頭部の位置に移動している間は、動作時間を表示するディスプレイが点滅します。



3. 身体認識が完了すると、モードが自動的に始まります。正しい姿勢を維持してください。

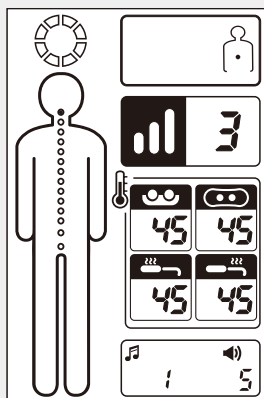
- 身体アイコンの上部に動作時間が表示されます。
- モードが完了すると、ブザー音が鳴り、リモコンがオフになります。
- 強さ、温度、およびサウンド設定については、21～23 ページを参照してください。

* 動作モードの時間は、使用者の体型によって異なる場合があります。



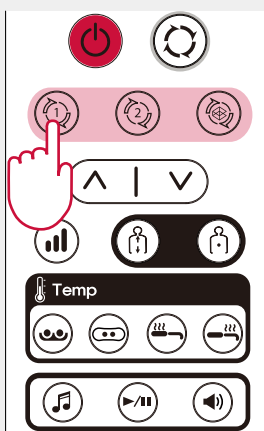
3. 本製品の使用方法 (モード別)

モード 1～9 (モードの継続時間:約 30 分、モード 2 :約 18 分)

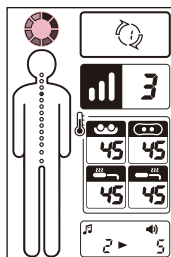


1. リモコンの電源をオンにし、ディスプレイをチェックします。

- 外部導子は、接続されている場合のみ表示されます。
- 現在の強さと温度が表示されます。

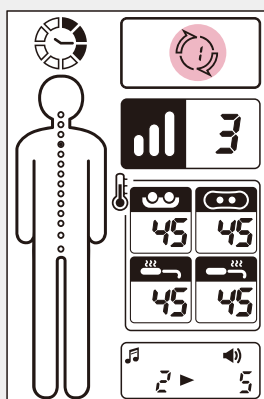


2. リモコンに電源を入れると自動的に手動モードになり、モード1、2、または3～9ボタンを1回押すと Ceragem サウンドが再生され、ブザー音と同時に身体スキャンを開始します。正しい姿勢で横になってください。また、他のモードを使用している途中にモード1～9に変えたい場合は、1～9ボタンを2回押してください。



- このボタンを 1 回押すと、現在動作中のモードが 3 秒間点滅します。3 秒以内にこのボタンを再び押すと、モードが変わります。
- 手動モードに切り換える場合は、点滅せずにモードがすぐ変わります。
- 身体を認識する前に内部導子が頭部の位置に移動している間は、動作時間を表示するディスプレイが点滅します。

①	2 回押すとモード 1 が選択される
②	2 回押すとモード 2 が選択される
③	連続押し(モード 3～9 の順番に選択される)



3. 身体認識が完了すると、モードが自動的に始まります。正しい姿勢を維持してください。

- 身体アイコンの上部に動作時間が表示されます。
- モードが完了すると、ブザー音が鳴り、リモコンの電源がオフになります。
- 強さ、温度、およびサウンド設定については、21～23 ページを参照してください。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
モード 1	モード 2 (18 分)	モード 3	モード 4	モード 5	モード 6	モード 7	モード 8	モード 9

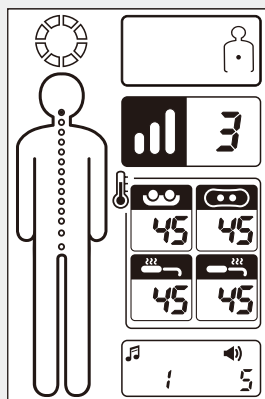
* 動作モードの時間は、使用者の体形によって異なる場合があります。



3. 本製品の使用方法 (モード別)

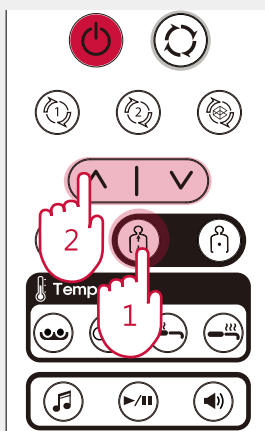
区間反復モード (モードの継続時間: 約 18 分)

(同じ所を反復するため、時間を短くしています)

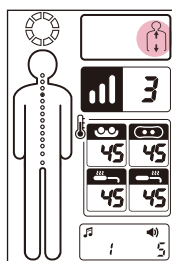


1. リモコンの電源をオンにし、ディスプレイをチェックします。

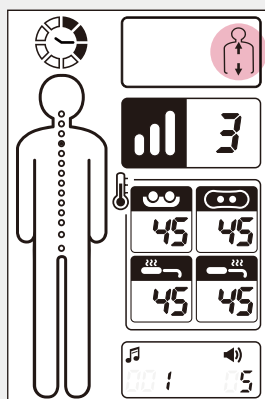
- 外部導子は、接続されている場合のみ表示されます。
- 現在の強さと温度が表示されます。



2. リモコンに電源を入れると自動的に手動モードになり、区間反復モードボタンを1回押した後、上/下ボタンで内部導子をお好みの位置に移動させます。また、他のモードを使用している途中に区間反復モードに変えたい場合は、区間反復モードボタンを2回押してください。



- このボタンを 1 回押すと、現在動作中のモードが 3 秒間点滅します。3 秒以内にこのボタンを再び押すと、モードが変わります。
- 手動モードに切り合える場合は、点滅せずにモードがすぐ変わります。



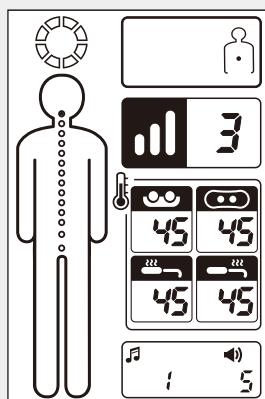
3. 指定された位置を中心にモードが自動的に開始します。適切な姿勢を維持してください。

- 身体アイコンの上部に動作時間が表示されます。
- モードが完了すると、ブザー音が鳴り、リモコンがオフになります。
- 強さ、温度、およびサウンド設定については、21～23 ページを参照してください。



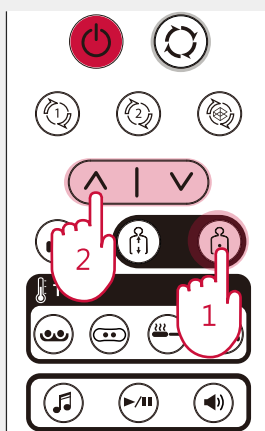
3. 本製品の使用方法 (モード別)

手動モード (モードの継続時間:約 30 分)

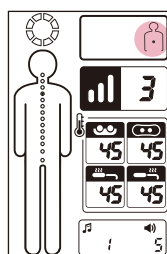


1. リモコンの電源をオンにし、ディスプレイをチェックします。

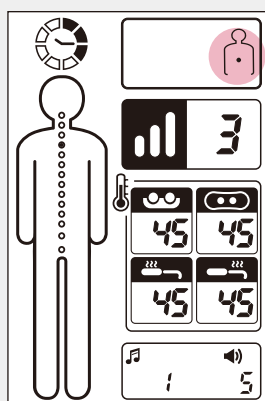
- 外部導子は、接続されている場合のみ表示されます。
- 現在の強さと温度が表示されます。



2. リモコンに電源を入れると自動的に手動モードになりますので、上/下ボタンで内部導子をお好みの位置に移動させます。また、他のモードを使用している途中で手動モードに変えたい場合は、手動モードボタンを2回押してください。



- このボタンを 1 回押すと、現在動作中のモードが 3 秒間点滅します。3 秒以内にこのボタンを再び押すと、モードが変わります。



3. 指定された位置で温熱刺激が開始されます。

正しい姿勢を維持してください。

- 身体アイコンの上部に動作時間が表示されます。
- リモコン操作後5分経過すると、低温火傷を防ぐために内部導子が自動的に移動します。
- 治療開始後約30分を経過すると、リモコンがオフになりモードが終了します。
- 強さ、温度、およびサウンド設定については、21～23 ページを参照してください。

*動作モードの時間は、使用者の体型によって異なる場合があります。



3. 本製品の使用方法（モード別）

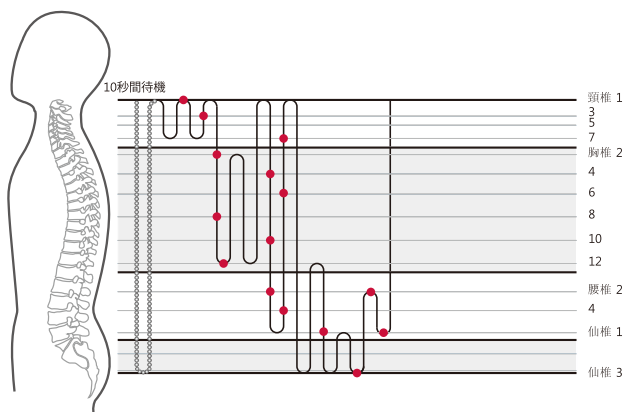
モードパターン

●●●●●● 身体認識（脊椎スキャニング）

● 温熱指圧（60秒）

基本モード

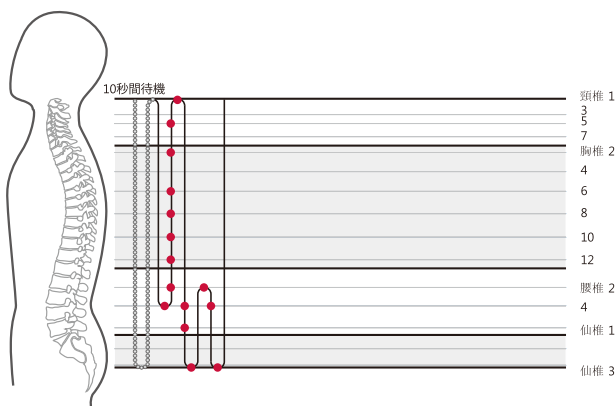
(モードの継続時間: 約 30 分)



モード1

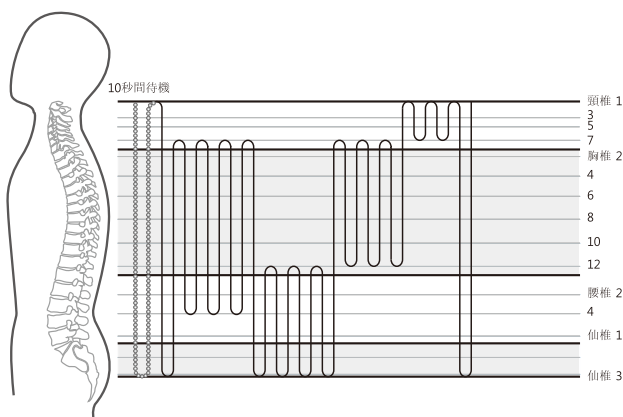
(モードの継続時間: 約 30 分)

● 温熱指圧（90秒）



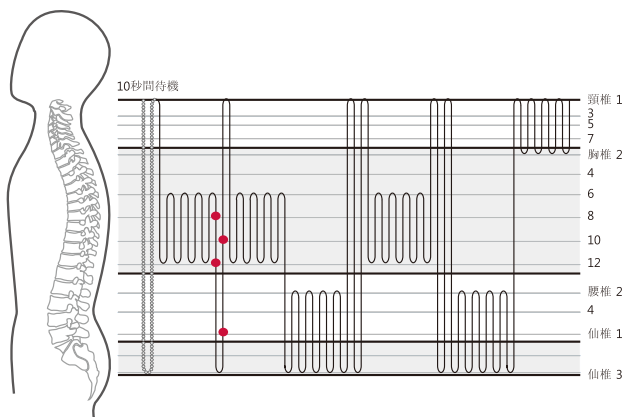
モード2

(モードの継続時間: 約 18 分)



モード3

(モードの継続時間: 約 30 分)



*動作モードの時間は、使用者の体型によって異なる場合があります。



3. 本製品の使用方法（モード別）

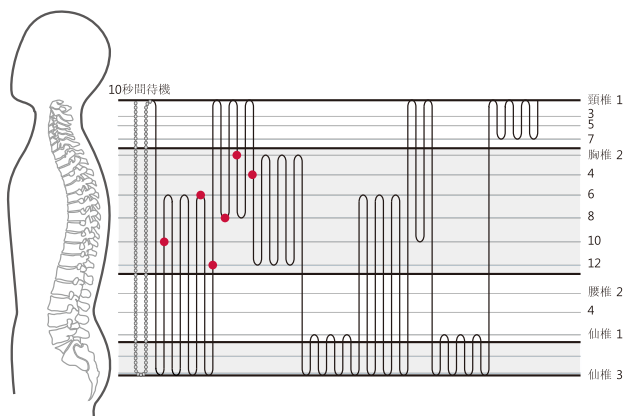
モードパターン

○○○○○○ 身体認識（脊椎スキャンング）

● 温熱指圧（60秒）

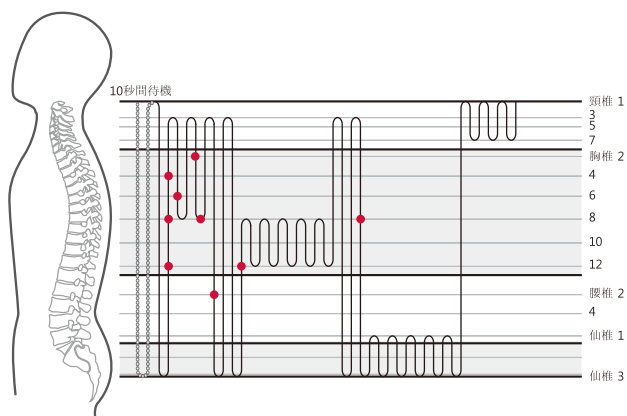
モード4

(モードの継続時間: 約 30 分)



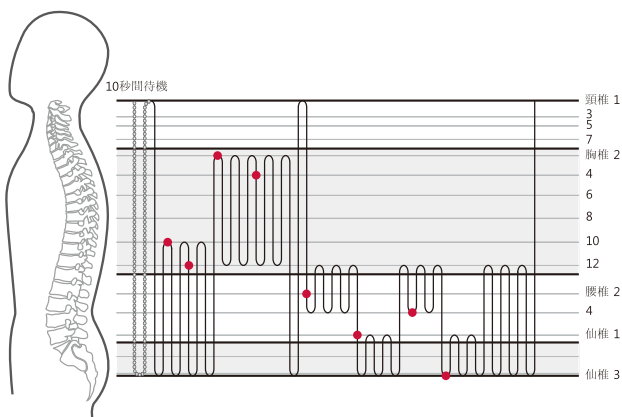
モード5

(モードの継続時間: 約 30 分)



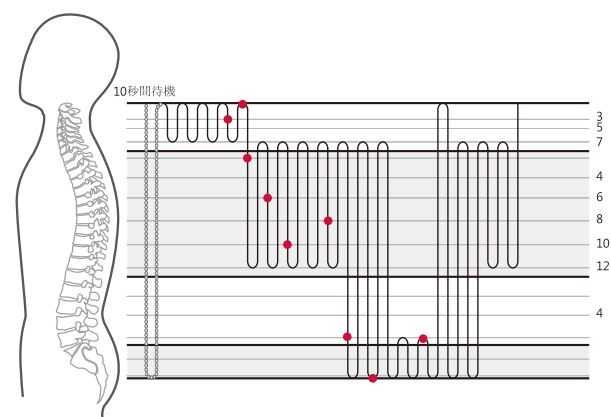
モード6

(モードの継続時間: 約 30 分)



モード7

(モードの継続時間: 約 30 分)



*動作モードの時間は、使用者の体型によって異なる場合があります。



3. 本製品の使用方法（モード別）

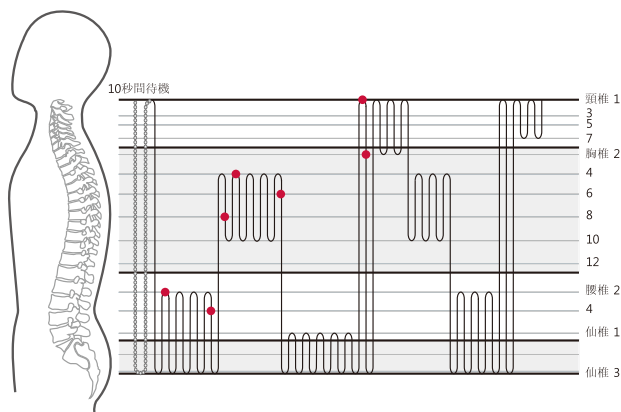
モードパターン

●●●●●● 身体認識（脊椎スキャンング）

● 温熱指圧（60秒）

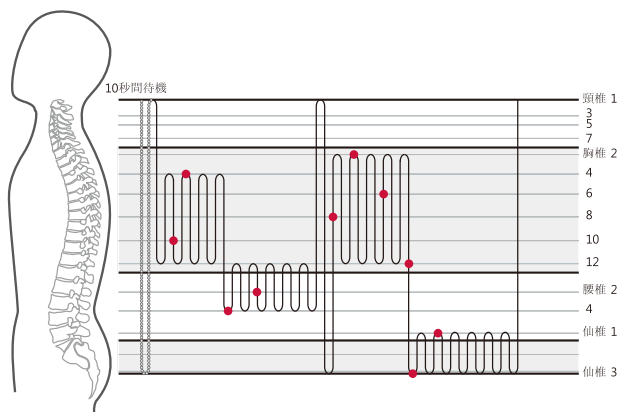
モード8

(モードの継続時間: 約 30 分)



モード9

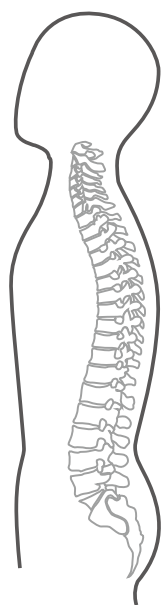
(モードの継続時間: 約 30 分)



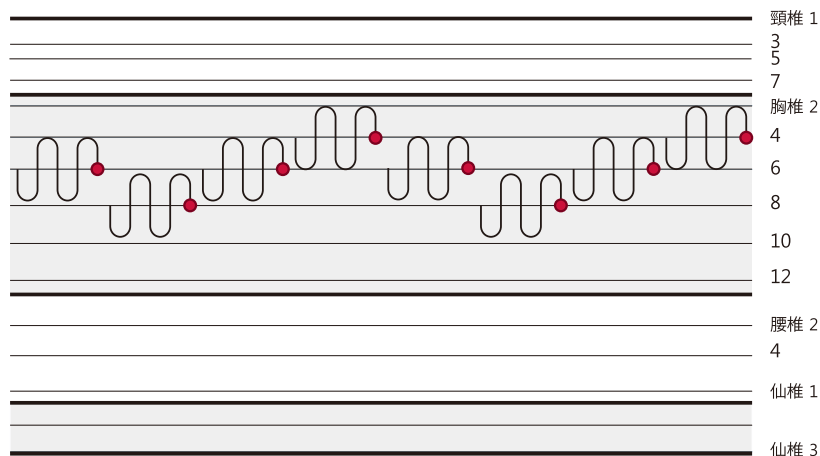
区間反復モード

(モードの継続時間: 約 18 分)

内部導子の最終位置を基準にして一定区間を反復して温熱指圧を行う。



上下移動（3回） ● 温熱指圧（60秒）



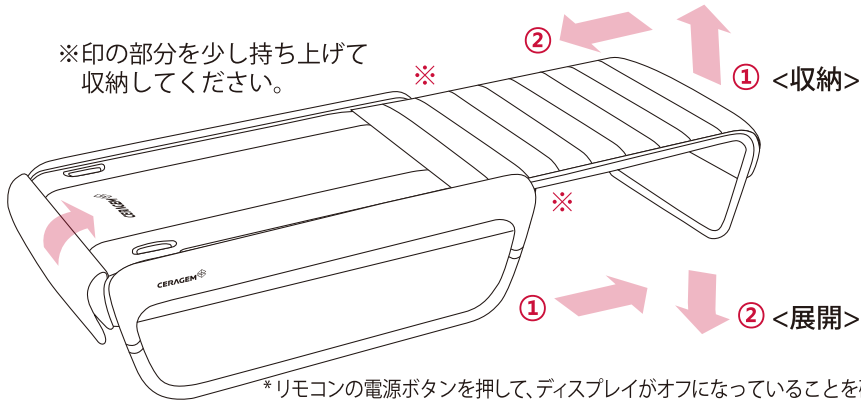
※ 使用者が温熱指圧を行う位置を調節できます。



4. 本製品の移動方法

1

電源コード、リモコン、外部導子を本体から取り外します。その後、上部クッションを取り付け、下部温熱部分を持ち上げてから前に押して収納します（下部温熱体を展開する時は、手前に引いてから下に下げます）。



*リモコンの電源ボタンを押して、ディスプレイがオフになっていることを確認してください。

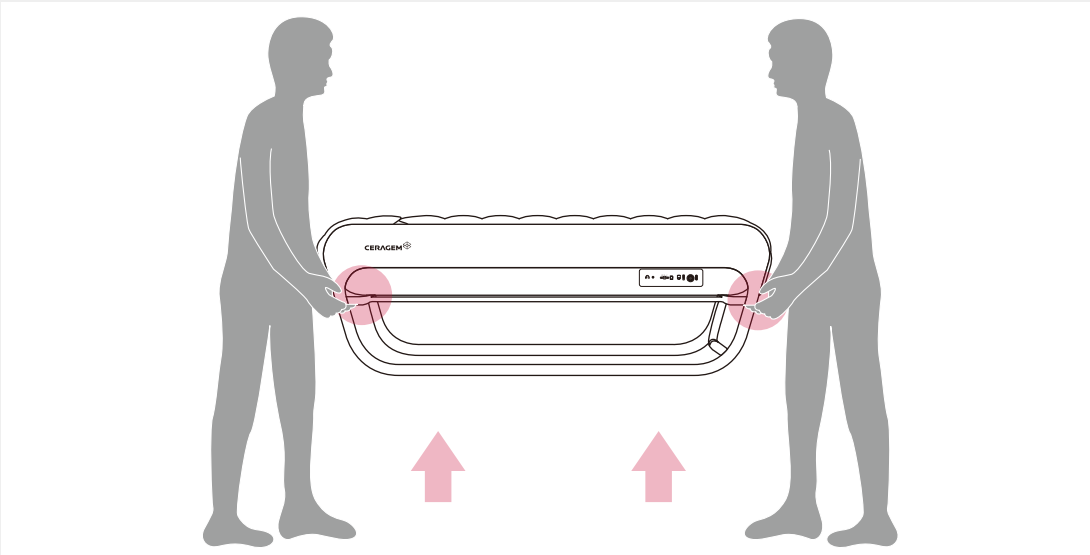


注意

この機器を移動する際は、まずリモコンがオフになっていることを確認してください。リモコンをオフにしてから、下部温熱部分を収納するまで 10 秒間待ってください。

2

2 人でメインフレームの両側を支えて持ち上げ、水平に移動させます。



注意

機器を持ち上げる際は、背筋を伸ばして膝を曲げ、ゆっくりと持ち上げてください。

IV. 管理と注意が必要な事項

1. 自己点検
2. 管理および保管方法
3. アフターサービス依頼前の確認
4. リモコンのエラーメッセージ
5. 製品仕様
6. 製品保証書



1. 自己点検

使用前の点検事項

1. 電源コードがコンセントに接続されていますか？
2. 本体の電源ボタンが「オン」になっているかどうか確認しましたか？
3. リモコンの電源が「オン」になっている時、LCD 画面が点灯しますか？
4. 内部/外部導子の温度が適切なレベルに設定されているかどうか確認しましたか？
5. 外観に変わった点はありませんか？
6. 外部導子カバーに損傷がないか確認しましたか？

使用後の点検事項

1. リモコンの電源を「オフ」にした時、LCD 画面の点灯が消えましたか？
2. 本体の電源ボタンが「オフ」になっているか確認しましたか？
3. 電源コードがコンセントから外されていますか？



2. 管理および保管方法

1. レザー製品のため、アセトン、ボールペンのインク、ガソリン、シンナー、汗、ヘアムース、スプレーなどの有機性溶剤にさらさないでください。
2. 頭部または皮膚が直接接触する部分は、乾いた布でふいてください。
3. 化粧品や揮発性の液体が触れた場合、長時間放置すると表面がはがれることがありますので、すぐに乾いた布でふき取ってください。
4. 外布を洗濯する際は、中性洗剤で手洗いしてください。
5. 熱いものや火気に接触するとレザーが縮むため、注意して使用してください。
6. 直射日光や湿気が多い場所を避けてください(製品が色あせたりまたは劣化することがあります)。
7. 室温で保管してください。



3. アフターサービス依頼前の確認

リモコンがオンにならない

Q: (本体の側面にある) 電源スイッチはオンになっていますか?

A: 電源スイッチをオンにしてください。

Q: 電源コードは正しく接続されていますか?

A: 電源コードを接続し直してください。

Q: リモコンは正しく接続されていますか?

A: リモコンを接続し直してください。

外部導子が機能しない

Q: 外部導子は正しく接続されていますか?

A: 外部導子を再び接続してください。

製品が正常に動作しない

Q: 上/下ボタンで内部導子を移動させようとしたか?

A: 内部導子は、区間反復モードおよび手動モードでのみ、上/下ボタンで移動させることができます。

Q: 一部のリモコンボタンが作動しませんか?

A: 下部温熱部分の状態を確認してください。

下部温熱部分が完全に展開されていないと、一部のリモコンボタンが作動しません。

Q: リモコンのサウンドボタンが作動しませんか?

A: SD カードが正しく挿入されていないと、リモコンのサウンドボタンが作動しません。

Q: 音楽が聞こえませんか?

A: SD カードの状態を確認してください。

A: 本体の電源をオフにして、再びオンにしてください。

リモコンにエラーメッセージが表示される

Q: リモコンの画面に tH、SE、HE、PH、Hod、HEE、HLE、CE、Vod、または VEE と表示されましたか?

A: エラーメッセージを確認した後、お客様相談室に連絡してください。

絶対に自己判断で本製品を分解しないでください。



4. リモコンのエラーメッセージ

作動中にエラーが発生した場合、リモコンのディスプレイに次のメッセージが表示されます。

表示	意味	エラー発生場所
tH	高温エラー	内部導子 外部導子 上部温熱体 下部温熱体
SE	温度センサーの不具合	内部導子 上部温熱体 下部温熱体
HE	温熱体のエラー	内部導子 外部導子
PH	高温エラー	内部回路
Hod	水平モーターの過負荷エラー	水平モータードライブ
HEE	水平モーターエンコーダーの不具合	
HLE	水平リミットスイッチの不具合	
Vod	垂直モーターの過負荷エラー	垂直モータードライブ
VEE	垂直モーターエンコーダーの不具合	
CE	通信回線の不具合	本体とリモコンの接続部 本体内部の接続部



注意

表示されたエラーメッセージを確認して、お客様相談室に連絡してください。



5. 製品仕様

型番	CGM EB-1101
一般的名称	家庭用温熱式指圧代用器
電圧	100V、50/60Hz
消費電力	240W
身体認識推奨身長	120cm～186cm
SDカードファイルシステム	FAT32
SDカード最大認識 ファイル数	100個
再生可能ファイル型式	MP3
MP3 最大出力	2.2W
寸法	展開時: 700mm×2016mm×450mm(±5mm) 収納時: 700mm×1258mm×450mm(±5mm)
重量 (付属品を除く)	本体: 23kg(±2kg) 下部温熱体: 14kg(±2kg) フレーム: 16kg(±2kg)
製造元	CERAGEM CO., LTD.
製造販売業者	シェンペクス・インターナショナル株式会社

*本製品は家庭用医療機器です。

*品質向上のため、デザインおよび仕様を予告なしで変更することがあります。

*本製品は日本国内向けに製造されたため、海外で使用する際はアフターサービスを利用できませんので、ご注意ください。

*他のSDカードを使用すると、機器で正しく認識されないことがあります。



6. 製品保証書

保証書

- * 法律に基づいて製品の保証を提供します。
- * 保証期間は 1 年間とし、通常使用による故障に関しては無償で修理を行います。
- * この保証は、本製品を購入した国でのみ有効です。
- * 故障した場合は、お客様相談室にご連絡ください。
- * 本製品の補修部品の保有期間は、本製品の製造中止日より 3 年間です。但し、モーター、PCB、内部導子など重要な補修部品の保有期間は、本製品の製造中止日より 5 年間です。

販売名	オートマチック サーマル ジェイド [®] シアツ	お客様のお名前	
商品名	セラゼムマスター-V3	住所	
シリアル番号			
保証期間	購入日から 1 年		
購入日		郵便番号	
購入場所		電話番号	

(購入後無償サービスを受けるためには、本製品の購入場所を必ず記入して確認してください。)

無償サービス

本製品の購入から 1 年以内に通常使用による故障に限り、無償でサービスを受けることができます。製品を商用目的で使用した場合、または高い頻度で使用した場合は、保証期間が短縮される場合があります。

有償サービス

ご満足いただけるサービスを迅速に提供するために、サービスを依頼する前に以下の項目をご確認いただくようお願いします。

以下の項目のサービスは有料となります。

- 製品が 100V 以外のコンセントに接続されている場合。
- 電源が正しく接続されていない場合。
- お客様が本製品を正しく設置しなかった場合、または本製品を正しく使用しなかった場合。
- 消耗部品 (内布、外布、外部導子カバーなど) が擦り切れた場合。
- 誤った使用により故障した場合。
- 自然災害 (洪水、火災、地震、落雷、戦争など) が原因で故障した場合。
- 不適切な環境で使用して故障した場合。

注意が必要な事項

次のような製品の破損または故障はお客様の責任になります。

- 非公認の技師が製品を修理して故障した場合。
- お客様がむやみに修理または改造して故障した場合。
- 誤用、乱用または不注意により製品が損傷または破損した場合。

保証条件

本保証書は、購入または契約の時点から適用されます。

本保証書は、製品の購入者に対してのみ有効であるため、最初の購入者からの譲渡により本製品を入手した方は保証の対象外になります。

メモ

■取扱店